



# 新毎日

8月15日(木)

2024年(令和6年)

発行所：北九州市小倉北区榭屋町13-1  
〒802-8651 電話(093)541-3131  
毎日新聞 西部本社

## 「ワンヘルスガーデン」お披露目式

### 保護された犬猫の愛育施設



福岡こども短期大に開設された「ワンヘルスガーデン」

### 福岡こども短大内に完成 学生たちが世話役に

保護された犬猫の愛育施設「ワンヘルスガーデン」が福岡こども短期大(太宰府市)のキャンパス内に完成した。保護された犬猫5匹の新たな住み家として活用し、学生たちが世話役に務める。

て活用し、学生たちが世話役に務める。

県が主要政策に掲げる、人や動物など生態系全体の健康を目指す「ワンヘルス」の取り組みを推進しようと、

短大を運営する都築育英学園が3月、整備に着手。犬専用「ワンROOM」と猫専用「ニャンROOM」の平屋2棟を建設し、学生たちが保護された犬猫を世話したり触れあったりする環境を整えた。

白を基調とした室内は冷暖房完備で、シャンプー台やトリミング台も設置。学生が譲渡会で引き取った小型犬2匹と猫3匹の計5匹を世話し、短大の授業「動物学」でも施設を活用する。犬猫が施設

になじめば、年に数回ほど一般公開する予定で、地域住民を招いての触れあいイベントの開催も検討している。

地域交流の場にも

お披露目式では、都築育英学園の都築明寿香理事長が「保護された犬猫との触れあいを通じて動物を愛する心や動物と人間の健康を考える心を育てていきたい」とあいさつ。日本獣医師会長で次期世界獣医師会長に選出された蔵内勇夫県議も

「若い人たちがワンヘルスの概念を学び、身につける場になればうれしい。地域との交流の場にもなるだろう」と期待を寄せた。

【城島勇人】